

システム仕様書

商品名： [住宅用] 創蓄連携システム Sタイプ

制定日： 2022年1月14日

本資料に掲載の仕様等は予告無く変更される場合があります。

改

1

システム仕様書

№ 1

全 11

目次

1. 適用範囲	2
2. 商品概要	2
3. 構成商品	3
4. システム配線図例	4
5. パワーステーションS	5
5-1. 機能概略	5
5-2. 定格仕様	5
5-2-1. パワーステーションS	5
5-2-2. リモコン設定器	6
6. リチウムイオン蓄電池ユニット(5.6kWh)	7
6-1. 機能概略	7
6-2. 定格仕様	7
7. 専用品	8
7-1. 電力切替ユニット	8
7-1-1. 品番、商品名	8
7-1-2. 機能概略	8
7-2. 200Vトランスユニット	9
7-2-1. 機能概略	9
7-2-2. 電気仕様	9
7-3. マルチストリング用接続箱	10
7-3-1. 機能概略	10
7-3-2. 定格仕様	10
8. 免責事項	11

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

システム仕様書

№ 2

全 11

1. 適用範囲

本仕様書は住宅用の創蓄連携システム Sタイプ に適用する。

2. 商品概要

本システムは創蓄連携システムである。系統連系保護機能を備えた電力変換装置であるパワーステーションS、リチウムイオン蓄電池ユニット5.6kWh、および停電時に系統電源側から自立電源側に電源を切り替え、特定負荷へ電気を供給する電力切替ユニットから構成される。

パワーステーションSの電力変換機能としては電力供給するために太陽電池および蓄電池の直流電力を交流電力に変換し系統に出力したり、蓄電池への充電のために系統電力や太陽電池の直流電力を変換し蓄電池へ出力するものである。また系統連系保護機能としては太陽光発電システムなどの分散型電源を電力会社の系統と連系するために必要な技術的基準である「系統連系技術要件ガイドライン」を満足しており、系統との保護協調を考慮して、過電圧、不足電圧、周波数上昇、周波数低下、電圧上昇抑制、及び単独運転防止の保護機能を有する。

さらに、パワーステーションは停電時には装置を系統から分離することにより、自立運転インバータとして交流電力を供給することができる。

品番	LJPB21A、LJPB22A LJB1156 LJTS2322 など	品名	[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ	改	1
----	---	----	--------------------	---	---

システム仕様書

№ 3

全 11

3. 構成商品

仕様		一般仕様	耐塩害仕様
構成商品	品名	品番	
	パワーステーションS	LJPB21A	LJPB22A
	リチウムイオン蓄電池ユニット(5.6kWh)	LJB1156	

その他のオプション品

構成商品	品名	品番
構成商品	電力切替ユニット (30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付)単相2線用	LJTS2322
	電力切替ユニット (30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付)単相3線用 ※1	LJTS3353
	200Vトランスユニット(パワーステーションS用・ 2kVA・据置) ※1	LJTR121

※1電力切替ユニット単相3専用と200Vトランスユニットは、セットでの設置が必要です。

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

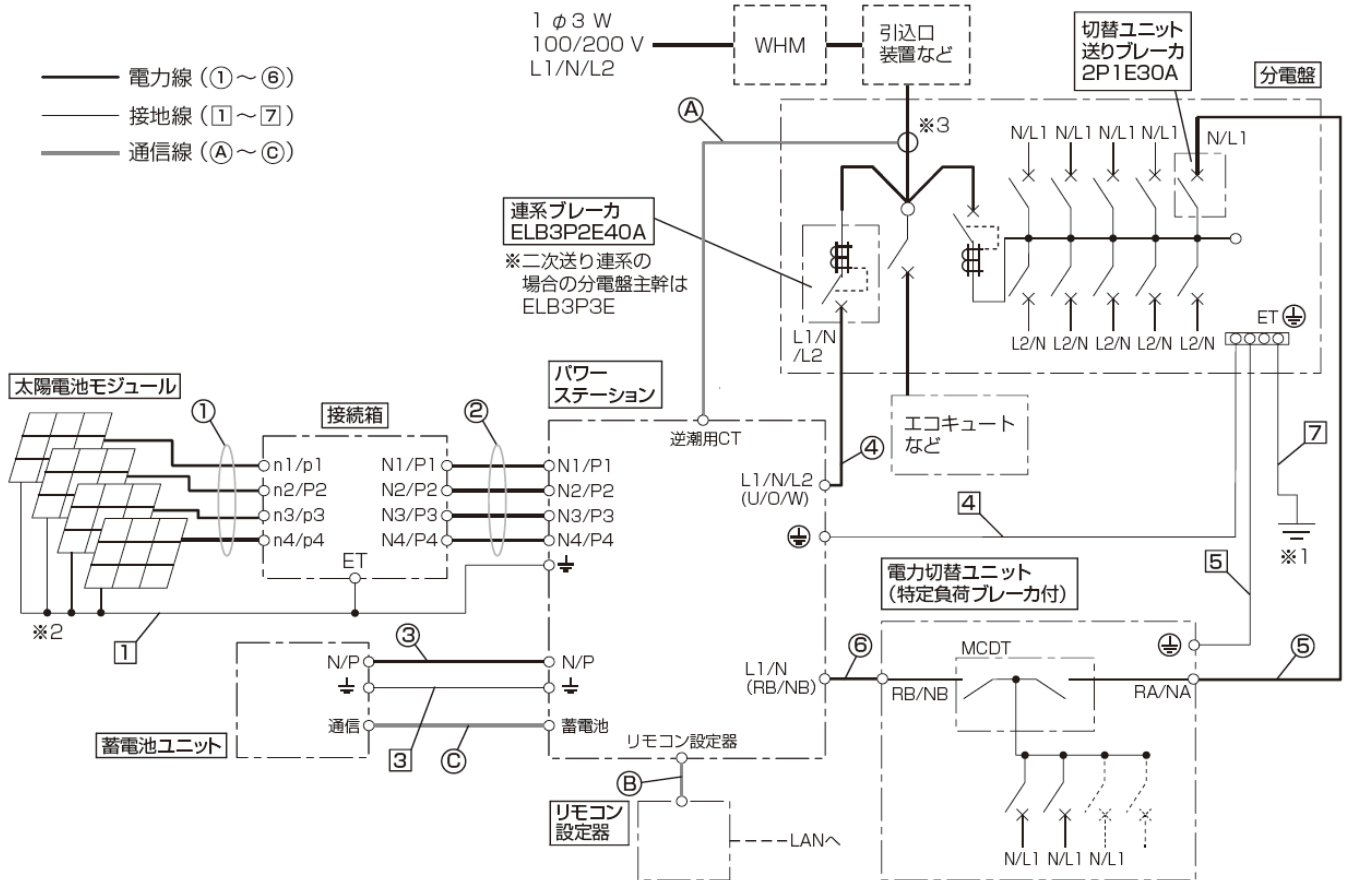
1

システム仕様書

№ 4

全 11

4. システム配線図例



<システム接続への注意事項>

- ・系統電源(主幹容量)が100Aを超える回路には使用不可。
- ・通信線と大電流が流れる電力線が並走する場合はお互いの距離を離す。
- ・商用電源電圧を制御する機器(省エネ機)などと併用しない。
- ・接続する自立負荷は5.機能概略で記載されている制限事項を守ること。

- ※1. 「電気設備技術基準」や「内線規程」による接地工事。
 - ・電圧300V超過:C種接地工事(10Ω以下)
 - ・電圧300V以下:D種接地工事(100Ω以下)
 [ただし当該電路に感度電流100mA以下、動作時間0.5秒以下の漏電遮断器を施設する場合は接地抵抗値500Ω以下とすることができるが、100Ω以下を推奨値とする。]

<電力線>

電力線	配電方式	推奨電線種×最大電線長
①	DC	太陽電池専用ケーブル×20m (最大4入力系統)
②	DC	CV 2心 2mm ² ×20m、3.5mm ² ×30m
③	DC	CV 2心 5.5mm ² ×15m、8mm ² ×20m
④	1φ3W	CV 3心 8mm ² ×20m、14mm ² ×30m
⑤	1φ2W	VV 2心 5.5mm ² ×5m、8mm ² ×8m ※3
⑥	1φ2W	CV 2心 5.5mm ² ×15m、8mm ² ×25m ※3

- ※2. 太陽電池モジュール・接続箱の接地はパワーステーションまでの距離が長い場合、直接接地工事も可能。

- ※3. 電力切替ユニット仕様の場合の電線長 を表す。

<接地線>

接地線	推奨電線種
①	IV 1心 φ2.6(5.5mm ²)
③	IV 1心 φ1.6(2mm ²)
④	IV 1心 φ2.6(5.5mm ²)
⑤	IV 1心 φ1.6(2mm ²)
⑦	IV 1心 φ2.6(5.5mm ²) ※主幹容量100Aまで

<通信線>

通信線	推奨電線種×最大電線長
A	FCPEV φ0.9-2P×30m
B	FCPEV φ0.9-2P×30m
C	FCPEV φ0.9-1P×20m

品番 LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名 [住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改 1

システム仕様書

№ 5

全 11

5. パワーステーションS

※詳細については、LJPB21A、LJPB22Aの標準仕様書を参照ください。

5-1. 機能概略

【連系運転】

太陽光発電により得られた直流電力を交流電力に変換し、その電力は負荷電力に使用、または余剰分を蓄電・売電することができる。

【自立運転】

停電時は系統電源から切り離し、自立運転により太陽光発電と蓄電池からバックアップ回路へ電力供給が可能

5-2. 定格仕様

5-2-1. パワーステーションS

項目	定格値		
	自立単二 2.0kVA出力		
太陽光入力 (直流)	入力定格電圧	DC 300 V	
	入力運転電圧範囲	DC 60-440 V (最大許容電圧:DC 450 V)	
	入力数	4 入力	
	入力定格電力	1.6 kW/1 入力 5.78 kW/4 入力	
	最大入力動作電流	DC 10 A/1 入力 DC 40 A/4 入力	
	起動電圧	DC 70 V±3 V以上かつ、500 ms以上継続	
	電力制御方式	連系運転時:最大電力点追従制御 自立運転時:最大電力点追従制御 (自立出力2.0 kVA最大3.5 kW)	
蓄電池 入出力 (直流)	入出力定格電圧	DC 93.6 V	
	入力電圧範囲	DC 88-107 V (最大許容電圧DC 120 V)	
	入出力数	1 入出力	
	入出力定格電力	充電時:1.5 kW 放電時:2.0 kW	
	入出力最大電流	充電時:16.5 A 放電時:26.0 A	
系統連系 入出力 (交流)	入出力定格電圧	AC 101/202 V	
	接続相線	単相3線 2W+N+PE (電気方式:単相2線)	
	定格周波数	50/60 Hz (自動判別)	
	出力定格有効電力	5.5 kW (定格出力時)	
	出力定格皮相電力	5.5 kVA (定格出力時)	
	蓄電池(単独時) 連系入出力電力	充電時:	1.65 kW
		放電時:	1.80 kW
	入出力定格電流	出力:27.5A 入力:8.2 A(充電時)	
	太陽光発電電力変換効率	96% (JIS C8961に基づく)	
	待機消費電力	12 W未満(夜間など太陽光発電、蓄電池充放電のない時の電力)	
力率	1.00 (設定可能: 0.95)		
出力高調波電流歪率	総合5%以下、各次3%以下		
自立出力 (交流)	出力定格電圧	AC 101±6 V	
	接続相線	単相2線 1W+N	
	定格周波数	50/60 Hz	
	出力定格有効電力	2.0 kW	
	出力定格皮相電力	2.0 kVA(抵抗負荷時)	
電気的特性	絶縁抵抗	DC 500 V 1 MΩ以上 (端子台と外郭)	
	耐電圧	AC 1500 V 1分間 (端子台と外郭)	

品番 LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

システム仕様書

№ 6

全 11

5-2. 定格仕様

5-2-1. パワーステーションS

項目		定格値
		自立単二 2.0kVA出力
主回路方式	変換方式	連系運転時:電圧型電流制御方式 自立運転時:電圧型電圧制御方式
	スイッチング方式	正弦波PWM方式
その他特性	冷却方法	自然空冷(内部循環ファン付き)
	保護等級	IP55(電装部) IP44(配線部)
	雑音端子電圧	VCCI クラスB(準尖頭値) 準拠
	運転音	45 dB以下(正面1 mでのAレンジ値)
	外形寸法	W 549×H 776×D 195 mm(突起部を除く)
	質量	約39.5 kg(一般仕様) 約40 kg(耐塩仕様)

5-2-2. リモコン設定器

項目		定格値
動作電圧		DC 12 V
消費電力		1 W以下:待機時(バックライトOFF、ブザーOFF、有線LAN使用時) 2 W以下:動作最大時(バックライトON、ブザー大鳴動、無線LAN使用時)
消費電流		210 mA以下:動作最大時(バックライトON、ブザー大鳴動、無線LAN使用時)
ブザー音量		大:約70 dB、中:約64 dB、小:約55 dB、切
画面		ドット液晶 (240×128ドット)
通信機能	有線LAN通信	100BASE-TX/10BASE-T
	無線LAN通信	準拠規格:IEEE802.11b/g 使用周波数:2.412 GHz~2.472 GHz
	シリアル通信	RS-485
使用周囲温湿度		-20℃~50℃、90%以下(結露なきこと)
外形寸法		W 148 × H 120 × D 26.7 mm
質量		約310 g

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

システム仕様書

№ 7

全 11

6. リチウムイオン蓄電池ユニット(5.6kWh)

※ 詳細については、LJB1156の製品仕様書を参照ください。

6-1. 機能概略

本製品は以下の機能を持つ

蓄電池モジュールの状態を監視する

充放電制御を行うパワーステーションへ状態を通知する

ブレーカのコイル引き外しにより不安全を防止する

6-2. 定格仕様

項目	定格
定格充電電流	DC 16.5 A
定格放電電流	DC 26.0 A
定格入出力電圧	DC 93.6 V
内蔵蓄電池	リチウムイオン二次電池 DC 46.8 V 60.21Ah×2個
蓄電容量	5.6 kWh (1565.46 Ah・セル)
充電回復時間	約 5 時間(25 °C、満充電まで)※
冷却方式	自然空冷
定格運転時騒音	30 dB 以下 at 1m
外形寸法	W 480 mm×H 610 mm×D 230 mm
質量	約 70 kg

※実際の時間は、使用条件・使用環境・経年により変化します。

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

システム仕様書

№ 8

全 11

7. 専用品

7-1. 電力切替ユニット (LJTS2322、LJTS3353)

※ 詳細については、LJTS2322、LJTS3353の標準仕様書を参照ください。

7-1-1. 品番、商品名

品番	仕様
LJTS2322	電力切替ユニット (30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付) 単相2線用
LJTS3353	電力切替ユニット(特定負荷ブレーカ付) (30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付) 単相3線用

LJTS3353を選択する場合は、200Vトランスユニット:LJTR121を設置してください

7-1-2. 機能概略

商用電源正常時:	商用電源を出力側(2次側)に供給
商用電源停電時:	自立電源が電力切替ユニットに供給されたら、 自立電源を出力側(2次側)に供給
商用電源復電時:	商用電源が復電した後の自立電源の供給停止後、 約5秒後に商用電源を出力側(2次側)に供給

※商用電源正常時に、自立電源が電力切替ユニットに供給されても、切替え動作しない。

※商用電源停電後、自立電源が電力切替ユニットに供給されなければ、切替え動作しない。

※自立電源供給時に、商用電源が復電しても切替え動作はしない。

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

システム仕様書

№ 9

全 11

7-2. 200Vトランスユニット(パワーステーションS用・2kVA・据置) (LJTR121)

※ 詳細については、LJTR121の標準仕様書を参照ください。

7-2-1. 機能概略

本機をパワーステーションSの自立端子に接続することにより、停電時にパワーステーションSの自立出力電圧を100/200Vに変換して出力することが可能です。

電力切替ユニットはLJTS3353を選択してください。

7-2-2. 電気仕様

項目	仕様
定格入力	単相2線式 101 V 50/60 Hz
定格出力	単相3線式 101/202 V 50/60 Hz
定格容量	2 kVA
無負荷損	15 W

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

システム仕様書

№ 10

全 11

7-3. スtringパワコン用接続箱 (VBCD3005K)

※詳細については、VBCD3005Kの標準仕様書を参照ください。

7-3-1. 機能概略

本接続箱 (VBCD3005K)は、太陽光パネルとパワーステーション本体間に設置し、太陽光パネルの出力電流の開閉を行います。

7-3-2. 定格仕様

項目	定格値
定格電圧	DC 300 V
最大入力電圧	DC 450 V
定格入力電流	10 A(×入力回路数)

- ・本創蓄連携システムでは、パワーステーション本体の入力電流制御機能で、入力電流を10A以下に制御するため、本接続箱を使用いただけます。
- ・本創蓄連携システムに接続可能な太陽光パネルは、短絡電流12Aまでです。いかなる条件においても、この値を超えないパネル選定をお願いいたします。
- ・なお、接続箱と太陽光パネルの選定において、太陽光パネルの短絡電流まで考慮される場合は、太陽光パネルの短絡電流が、本接続箱の定格入力電流を超えないものを選定ください。

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

システム仕様書

№ 11

全 11

8. 免責事項

- お客様もしくは第三者が本機の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。
- 本機の使用に際して接続した機器の故障、不具合などの補償や、本機の故障、不具合によって生じた本機以外の直接・間接の損害について、当社は一切その責任を負いません。
- 本機の故障、不具合など何らかの原因で、外部メディア・記録機器などに記録ができなかった場合や外部メディア・記録機器などに既に記録されていた記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切の責任を負いません。

品番
LJPB21A、LJPB22A
LJB1156
LJTS2322 など

品名

[住宅用]創蓄連携システム Sタイプ

改

1

